

静岡ユースサッカー（日本サッカー協会、県サッカー協会、静岡新聞社・静岡放送主催）
 8日、藤枝総合運動公園サッカー場で開幕した。U-18日本代表は坂井大将（大分）が
 代表に追いつき、PK戦は6人がすべて決めて初戦をものにした。静岡ユースはU
 に0-0（PK3-4）で敗れた。大会第2日は14日、静岡市の草薙陸上競技場であ

エフ
のゴー
18ク
行う。

た。

クロアチアは長身の
DFミクリチを中心に

アルコビツス新潟戦
8.16 18:00
KICKOFF
SPULSE

静岡のシュートコース
を封じた。GKの好セ

ーブも光った。

準備不足が出た

U-18クロアチア代
表フェルド・ミリン監
督の話 前半と後半の
入りは良かったが、
最後は準備不足が出

た。もう少しチームを整理しないといけな
い。静岡ユースはと
れた。

東欧のテクニク集
攻撃陣も後半、リズムが出てきた。長谷川から縦パスを受けた鈴木、ゴール前の森下のシュートはいずれもGKに阻まれたが、見せ場を次々につくった。

強豪の外国チーム相

「3の布陣でセンターバックの裏を突く作戦。縦の突破と執拗（しつよう）なサイド攻撃を仕掛け続けた。しかし、村松主将や森下、立田のDF陣が体を寄せてはね返す。カウンターにも素早く対応し、効果的なクロスや決定機を許さなかった。」

前半は打開策が見つからなかった静岡の全員が集中していた。川口監督は「粘り強い守備からの速い攻撃ができた」と狙い通りの試合運びには満足げ。次はU-18日本代表戦となる。積極的なカバーで守備に貢献した立田は「日本代表は自分たちが目指しているところ。負けるわけにはいかない」と気合を入れた。

（萩原正司）

【兼】
 又代(静)立川・磐田ユース(加納・鈴木・飛龍高(福井・長谷川・清水ユース(梅村)薩川・静岡学園高(赤木)【乙】トラウアリヤ(マルコ・マティッチ)ブタン・クルビシチ・ボジチ・ティン・マティッチ)リチト(ウァアリヤ)ユリチ(フインティチ・クレノウイチ(マケリツア)

【スガルシア（カルモナ）を突かれて失点した反撃に出た日本は27分に高木のシュートのこぼれ球を坂井が押し込

【**評**】日本はスペインを圧倒したが、勝ち点を奪えず、PK

越し点は奪えず、PK

【**得点者目録**】坂井（なし）

(PK6-5)

表
②

U-18
日本代表

1
10 10
1
U-18
スペイン代表

U-18スペイン代表
ルイス・デラフエンテ
監督の話 日本のスピ

「トリスムの良さに驚かされた。将来性を
感じるチーム。（自
チームには）改善する点
がたくさんある。今日

パスワードで内容圧倒

「つた」と選手の成長をのみしめる。

後半27分のゴールは見事だった。佐々木からのスルーパスに高木が反応した。同時に抜け出した一美が相手DFを引き連れてつくったスペースを突破し、フリーでシュート。こぼれ球を反対サイドを駆け上がった坂井が頭で押し込んだ。

得点以外にも会場を何度も沸かせた。だからこそ、「あと1点」が取り切れなかった悔しさが残る。「精度を上げないと。満足できない」と坂井。あと2試合。課題を克服し、2年ぶりの頂点に立つ。

（岡田石也）

【スベイン】ヌ・4・5・1
 ナスハ、メア、ベラ、ニス
 モルメシ、エル、イサ、ミ
 シカヒオ、アカリ、オオ、アマ
 G K 高(ス)葉(ス)分(島)島(島) 15 S C F G 4 11 4
 青森山田 樫 大(川)鹿(鹿) 15 S C F G 4 11 4
 末谷山田 安井好田 本保
 広藤中町 浦堂坂 三又小岸
 【日】佐々木、仙台ユース
 ♪交代【日】佐々木、仙台ユース(三
 ♪分田、高木・G大阪ユース(三
 ♪好)一美・大高(小川)邦本・
 福岡岸本岩田、大谷ユース(邦
 ♪ス)モロノ、タクルミナス
 ♪ペレス(オヤルパル)パナデロ
 ♪(マルティネス)アレヤノ、ア
 ♪エム)ズベルディア(リペラ)ム
 ♪ニヨス(ヒメネ)